

2021 年度事業報告案

2022/6/13

1. 全般

2017 年 5 月の学会設立以来まだ 5 年たっていないが、会員数は 600 名を超え (2021 年 12 月末)、順調に発展してきている。しかしながら新型コロナウイルス感染症の影響は続き、東北大学で開催する予定の第 6 回研究大会は、第 1 部を全面オンラインで 4 月に、第 2 部は 10 月に仙台においてハイブリッド方式での実施となった。その一方で、全面オンライン方式となることで地方からの参加が容易となり、また開催日が限定されないサテライト・ワークショップの実施などを含めて、前年度に続いて新しい研究大会の開催形式を試す良い機会にもなった。また研究大会だけでは足りない研究発表の機会を増やすため、オンライン方式の「DA フォーラム」を創設し、第 1 回を 6 月に開催した。今後毎年継続して実施する予定で、そのための常設の運営委員会も設置した。

学会誌の発行、『デジタルアーカイブ・ベーシック』第 5 巻発行 (第 1 期全 5 巻の刊行終了)、第 3 回学会賞の表彰は当初予定どおり行うことができた。

前年度にまとめた組織改編案に基づき、4 月 1 日付で人材養成部会の廃止と人材養成・活用検討委員会の設置、コミュニティアーカイブ部会の地域アーカイブ部会への再編、産業とデータ・コンテンツ部会の新設が実施され、それぞれ活発な活動を開始した。また、法制度部会では、昨年度発表した「肖像権ガイドライン」の普及に努めるとともに、「デジタルアーカイブ憲章 (仮称)」及びそれに基づく政策提言案の作成に精力的に取り組んだ。

また本年度から第 2 代会長として吉見俊哉東京大学教授が就任した。初代会長として当学会の立ち上げ・創成期を導いていただいた長尾真名誉会長が 5 月に逝去された。

2. 役員等

2.1 役員 (2021~2022 年度)

会長 吉見 俊哉 (東京大学大学院情報学環 教授)

名誉会長 長尾 真 (京都大学名誉教授) (2021 年 5 月逝去)

顧問

後藤 忠彦 (岐阜女子大学 元学長)

佐々木 正峰 (元文化庁長官)

高山 正也 (元国立公文書館長)

長尾 真 (京都大学名誉教授) (2021 年 5 月逝去)

御厨 貴 (東京大学名誉教授) (2021 年 6 月 29 日通常総会にて選任)

理事

荒木 純隆 (長野県企画振興部 DX 推進課デジタルインフラ整備室 担当係長) (2021 年 7 月より)

生貝 直人 (一橋大学 准教授)

井上 透 (岐阜女子大学文化創造学部 教授)

今村 文彦 (東北大学災害科学国際研究所 所長・教授)

大向 一輝 (東京大学准教授)

加藤 諭 (東北大学准教授)

北本 朝展 (ROIS-DS 人文学オープンデータ共同利用センター センター長/国立情報学研究所 教授)

黒橋 禎夫 (京都大学大学院情報学研究科 教授)

坂井 知志 (日本デジタル・アーキビスト資格認定機構理)

柴野 京子 (上智大学 准教授)

杉本 重雄 (筑波大学 名誉教授)

高野 明彦 (国立情報学研究所 教授)

谷川 智洋 (東京大学特任教授)

時実 象一 (東京大学大学院情報学環 高等客員研究員)

林 和弘 (文部科学省科学技術・学術政策研究所 上席研究員)

原田 隆史 (同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授)

東 由美子 (国際ファッション専門職大学 教授)

細井 浩一 (立命館大学映像学部 教授・アート・リサーチセンター長)

福井 健策 (弁護士・日本大学芸術学部客員教授)

福島 幸宏 (慶應義塾大学 准教授)
藤田 高夫 (関西大学 教授)
水島 久光 (東海大学文学部 教授)
宮本 聖二 (立教大学 教授)
柳 与志夫 (東京大学大学院情報学環 特任教授)
山川 道子 ((株)プロダクション・アイジーアーカイブチームリーダー)
吉川 晃 (国士館審議役)
渡邊 英徳 (東京大学大学院情報学環 教授)

監事

後藤 真 (国立歴史民俗博物館 准教授)
小村 愛美 (大阪大学附属図書館)

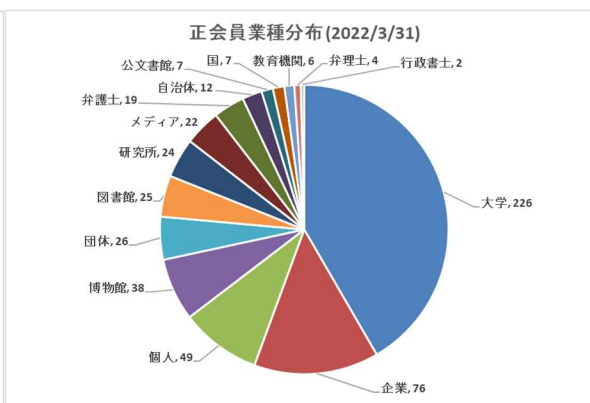
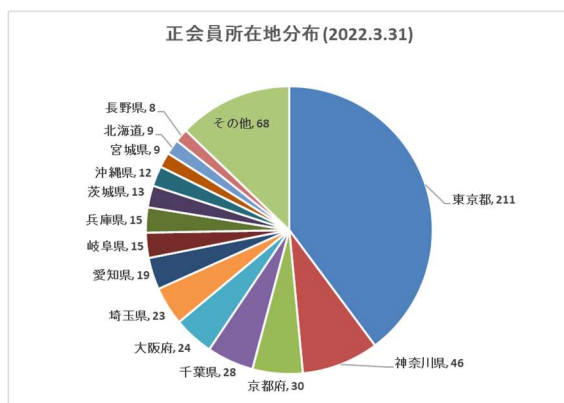
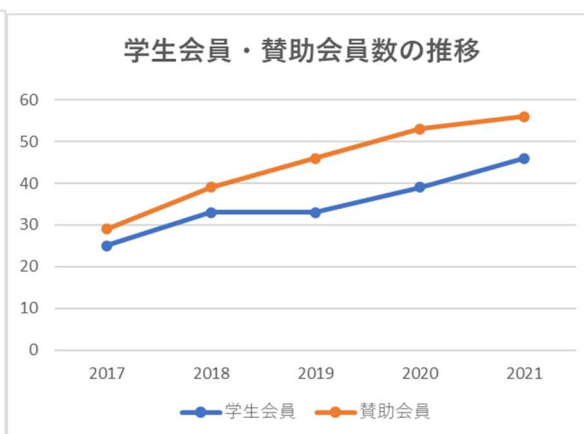
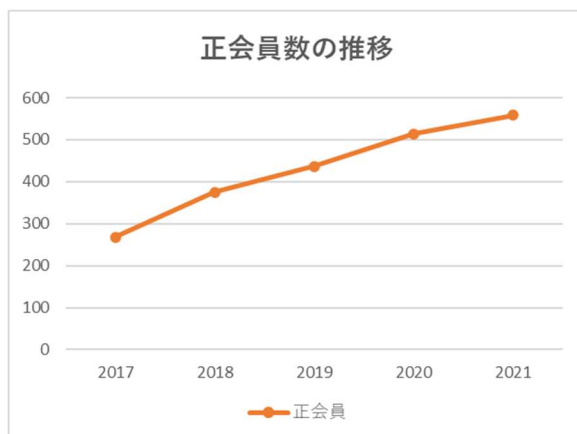
2.2 評議員 (2022 年 3 月 31 日現在)

青木 敬士 (日本大学 芸術学部文芸学科 教授)
赤松 健 (漫画家、日本漫画家協会常務理事)
浅野 隆夫 (札幌市中央図書館 図書・情報館 担当係長)
安藤 久夫 (NPO 法人日本アーカイブ協会 理事)
石川 敬史 (十文字学園女子大学准教授)
伊勢 博 ((株)アーキネット 代表取締役)
大久保 ゆう (本の未来基金 運営委員)
太下 義之 (三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 芸術・文化政策センター長)
大西 亘 (神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員)
緒方 靖弘 (寺田倉庫(株)執行役員)
岡室 美奈子 (早稲田大学 坪内逍遙記念演劇博物館 館長)
久世 均 (岐阜女子大学 教授)
糸川 麻里生 (慶應義塾大学文学部教授)
齋藤 義朗 (長崎県 文化観光国際部文化振興課 主任学芸員)
齊藤 有里加 (東京農工大学科学博物館特任助教)
坂田 邦子 (東北大学大学院情報科学研究科講師)
佐久間 大輔 (大阪市立自然史博物館学芸課長)
塩 雅之 (常磐大学教授)
城田 晴栄 ((株)ループホール社長・弁理士)
数藤 雅彦 (五常総合法律事務所 弁護士)
砂川 浩慶 (立教大学社会学部メディア社会学科 教授)
瀬尾 太一 (日本写真著作権協会 常務理事) (2021 年 7 月逝去)
平良 斗星 (公益財団法人みらいファンド沖縄 副代表理事)
谷 里佐 (岐阜女子大学 教授)
田山 健二 (TRC-ADEAC(株)会長)
田良島 哲 (東京国立博物館 博物館情報課)
筒井 弥生 (アーキビスト)
徳原 直子 (国立国会図書館電子情報部次世代システム開発研究室長)
長丁 光則 (デジタルアーカイブ推進コンソーシアム事務局長)
仲野 寛 (島根大学 教育・学生支援機構生涯教育推進センター 教授)
原田 悦志 ((株)日本国際放送/NHK 国際放送局付 チーフプロデューサー)
細矢 剛 (国立科学博物館、植物研究部 グループ長)
前川 道博 (長野大学 企業情報学部 教授)
真喜屋 力 (沖縄アーカイブ研究所)
又吉 斎 (沖縄女子短期大学 講師)
町 英朋 (常磐大学 総合政策学部総合政策学科 准教授)
松岡 資明
松山 ひとみ (大阪中之島美術館準備室アーキビスト)
真鍋 真 (国立科学博物館 標本資料センター コレクションディレクター)
皆川 雅章 (札幌学院大学 教授)

三宅 茜巳 (岐阜女子大学 大学院文化創造学研究科長 教授)
 山崎 博樹 (知的資源イニシアティブ)
 山下 ヌミ (京都府立図書館司書)
 油谷 暁 (奈良先端科学技術大学院大学 総合情報基盤センター 助教)

3. 会員 (2022/3/31 現在)

種別		2017年 度会員	2018年 度会員	2019年 度会員	2020年 度会員	2021年 度入会	2021年 度退会	2021年 度会員
正会員	全期	249	352	412	487	48	26	535
	半期	19	23	26	26	23		23
	合計	268	375	436	513	71	26	558
学生会員		25	33	33	39	10	3	46
賛助会員		29	39	46	53	6	3	56
合計		322	447	515	605	87	32	660



4. 会議開催状況

4.1 総会

(1) 2021 年度通常総会（議決権行使）

デジタルアーカイブ学会規約第 19 条～21 条に従って会員の議決権行使をお願いした結果、下記の結果となった。

- ・実施期間: 2021/6/14～ 2021/6/25
- ・対象会員数 (2021/6/10 現在)

正会員 526 名、学生会員 40 名、賛助会員 54 名
合計 620 名

・議決権行使数 256 名、うち重複 34 件を除き、有効 222 件（メールでの議決権行使はなかった）。なお期日までに議決権行使しなかった会員 398 名については各議案について賛成とみなした。

- ・決議事項および報告事項

【決議事項】

- ・第 1 号議案 2020 年度財務諸表等の承認

1-1. 2020 年度事業報告 [資料-1]

1-2. 2020 年度財務諸表等 [資料-2]

1-3. 2020 年度監査報告書 [資料-3]

議決結果

承認 619 (議決権非行使会員数 398 名を含む) 非承認 1

第 1 号議案の承認数は、行使された議決権の過半数を上回り、承認された。

- ・第 2 号議案 顧問の選任

当学会の顧問に御厨貴氏（東京大学名誉教授）を選任する。

議決結果

承認 619 (議決権非行使会員数 398 名を含む) 非承認 1

第 2 号議案の承認数は、行使された議決権の過半数を上回り、承認された。

4.2 理事会

(1) 第 1 回理事会

日時: 2021 年 6 月 7 日 (月) 10:00 ～ 12:10

形式: Zoom 開催

出席: (五十音順)

吉見(会長)

理事: 荒木、生貝、大向、加藤、北本、黒橋、坂井、柴野、杉本、谷川、時実、原田、東、福井、福島、細井、水島、宮本、柳、山川、吉川、渡邊(欠席: 井上、今村、高野、林、藤田、吉川)

監事: (後藤、小村)、オブザーバ: 柴山

吉見会長が司会進行をおこなった。

まず、長尾真前会長の逝去に伴う学会としての対応について議論した。柳総務担当理事より、学会誌の特別号を発行したいとの提案があり、了承された。吉見会長から学会としての「しのぶ会」をリアルでやりたいとの意見があったので一周忌をめどに検討することとした。吉見会長より会長就任の挨拶があった。

【承認事項】

1. 通常総会 (通信総会) 実施案 (資料-01)

時実事務局担当理事から実施案を説明し、承認された。6 月 14 日開始、6 月 25 日締め切り、6 月 28 日結果公開となる。

2. 2020 年度事業報告案 (総会議案) (資料-02)

時実理事から報告案を説明し、承認された。総会承認事項である。

3. 2020 年度決算報告案 (総会議案) (資料-03, 04)

決算報告と貸借対照表を含めて時実理事より説明し、承認された。総会承認事項である。後藤監事から、監査報告は今週中にまとめる予定であることが報告され合わせて、決算報告のための事務が時実理事に過大になっていると思われるので、事務処理の体制を整える必要があるとの指摘があり、吉見会長から監査報告に記載するよう指示があった。

4. 2021 年度予算修正案 (資料-05)

決算額の確定により、予算の総額の修正があることが時実理事から報告され、承認された。

5. 学会誌編集委員会規程改定案 (資料-06)

柳理事より改定案の説明があった。変更点は以下の 4 点である。

- (1) 委員は理事会が指名
- (2) 委員長は理事会が理事の中から指名
- (3) 副委員長は委員長が委員の中から 5 名以内指名
- (4) 任期は 2 年だが、任期終了後も次の委員の指名までは職務を継続審議の上承認された。

6. 2021 年度理事業務分担 (案) (資料-07)

柳理事より説明があった。杉本編集委員長の指名を含めて承認された。

7. 2021 年度研究発表会 (第 1 回) 実施案 (資料-08)

藤田理事 (研究発表会運営委員長) が欠席のため、時実理事が説明した。

毎年オンラインで研究発表会を実施する。今年度は 11 月以降を考えている。名称は「DA フォーラム (中間研究発表会)」とする。承認された。

8. 会員入退会の承認 (資料-09)

時実理事より説明があり、承認された。

[報告事項]

1. 第 6 回研究大会第 2 部準備状況 (資料-10)
- 2 『. デジタルアーカイブ・ベーシックス (DAB) 』第 2 期・第 3 期シリーズの編集方針及び編集委員会の構成 (資料-10)
3. 評議員会 (6/14) 及び会員ウェブ懇談会 (7/13) の開催 (資料-12,13)
4. 各部会・委員会等の今年度運営方針
各部長から報告があった。

(2) 第 2 回理事会

日時: 2021 年 8 月 10 日 (火) 16:00 ~ 17:30

形式: Zoom 開催

出席: (五十音順)

吉見 (会長)

理事: 荒木、生貝、井上、今村、大向、加藤、北本、黒橋、坂井、柴野、杉本、谷川、時実、林、原田、東、細井、福井、福島、水島、宮本、柳、山川、吉川、渡邊 (欠席: 坂井)

監事: (後藤、小村)、オブザーバ: 柴山

議題: 肖像権ガイドラインの学会ガイドライン化について

吉見会長が司会進行をおこなった。

[報告事項]

1. 第 1 回 DA フォーラムの開催について (資料-01)

藤田理事より、2021 年 7 月 30 日に第 1 回運営委員会が開催され、名称は「DA フォーラム」とすること、開催日時は 12 月 18 日 (土) 午後とすること、最大 16 本の発表を想定していること、参加費は会員・非会員とも無料とすること、第 2 回を 2022 年春に開催することを検討していることなどの報告があった。

2. 財務担当理事の指名

吉見会長より柴野理事を財務担当理事とすることが報告された。

3. その他

- (1) 第 4 回評議員会 (2021/6/14) (資料-02)、第 9 回定例研究会 (2021/6/24) 及び会員懇談会 (2021/7/13) (資料-03) の開催について資料にもとづき報告があった。
- (2) 2021 DAPCON 産業賞の決定 (資料-04) が柳理事より報告された。またこの受賞者の発表会を 9 月に開催するので、学会が後援することが承認された。
- (3) DAPCON 事務局長が 9 月 1 日付で長丁氏から緒方靖弘氏 (寺田倉庫) に交代することが柳理事より報告された。
- (4) 長尾前会長の追悼特集の進行状況について杉本理事より報告があった。

[承認事項]

1. 入退会承認 (資料-06)

資料に基づき時実理事より報告があり、承認された。

2. 第 6 回研究大会第 2 部仙台大会の開催方式について(資料-05)

今村理事より 2021 年 8 月 9 日に開催された実行委員会の案の説明があり、審議をおこなった。参加費については会員 2000 円、非会員 3000 円で募集することで了承された。

10 月 15 日(金)のシンポジウムはリアル(対面)とオンラインのハイブリッドでおこなう。記録はウェブ公開する予定。

10 月 16 日(土)のツアーは 3 本予定していたが、予定参加者数・経費等の観点から 1 本(宮城県内日帰り)に絞ることとした。

企画セッションについては、セッション 1, 2 はハイブリッドで進めることとした。セッション 3 はリアルのみの予定。

(3) 第 3 回理事会

日時:2022 年 2 月 9 日(水) 10:00 ~ 12:10

形式:Zoom 開催

出席:(五十音順)

吉見(会長)

理事: 荒木、生貝、井上、加藤、北本、柴野、杉本、高野、谷川、時実、原田、東、細井、福井、福島、柳、山川、吉川、渡邊

監事: 欠席

議題

[報告事項]

(1) 第 6 回研究大会開催結果

加藤理事(実行委員)より資料 1 に基づき開催報告があった。

(2) 第 1 回 DA フォーラム開催結果

加藤運営委員会副委員長より資料 2 に基づき開催報告があった。

(3) 第 4 回学会賞選考進捗状況

北本理事(選考委員・作業部会長)から報告があった。

(4) 2021 年度会員現況

時実事務局担当理事より資料 3 に基づいて報告があった。

(5) 「デジタルアーカイブ・ベーシック」第 2 期出版企画進捗状況

柳理事(編集委員長)より、シリーズ 1 は 5 冊刊行が完了し、シリーズ 2 に入っていることが報告された。

(6) 学会誌発行計画(資料 5, 6)

資料 5, 6 に基づき杉本理事(編集委員長)より当面の特集企画について報告があった。

(7) 日本学術会議協力学術研究団体に指定

資料 7 に基づき時実理事より報告があった。

(8) 委員会・部会・SIG・関西支部活動状況

各部会長等から報告があった。

関西支部細井支部長より Digital Entertainment Conference 2022 : Advancing Digital Game Research Beyond COVID-19 「コロナ禍を超えて進展する世界のゲーム&インタラクティブ・ナラティブ研究」を 3 月 5 日~6 日に開催するが、これを関西支部との共催としたいとの提案があり、承認された。

(9) その他

柳理事から、東京大学大学院 DNP 寄付講座は昨年 10 月末で終了したが、2022 年 4 月より渡邊理事を主任として新寄付講座が東大情報学環に開設される予定なので、学会事務局機能もそちらで継続する旨の報告があった。

[承認事項]

(1) 第 7 回研究大会の開催

柳理事より資料 8 に基づいて説明があった。2022 年 11 月 25 日~26 日に沖縄で第 7 回研究大会を実施する方針について了承された。

(2) 第 2 回 DA フォーラム開催方針

加藤副委員長より、6 月末から 7 月初旬に開催することが提案され、承認された。

(3) 第 5 回評議員会の開催

生貝担当理事から今年度中に開催することについて提案があり、承認された。

(4) 2022 年度事業計画案と 2022 年度予算案 (資料 9, 4)

時実理事より 2021 年度決算見込みの報告があり、これを受けて事業計画案を柳理事、予算案を柴野理事から説明があった。これまで昭和情報プロセス委託の形となっていた「ホームページ管理委託費」と「一般事務委託費」を時実事務局担当理事に対する業務委託に変更する。審議の上承認された。

(5) 学会誌投稿規定・査読規定改定案 (資料 10, 11, 12, 13, 14)

杉本編集委員長より、これまで「研究論文」と「事例／調査報告」の区分けとなっていたものを「フルペーパー」と「ショートペーパー」の区分けとし、それぞれの中を「研究論文」と「実践論文」に分けた形に変更する。また掲載料を表形式とし、料金も変更する。

審議の上承認された。

(6) 2022 年度～ 2023 年度学会誌編集委員の指名

杉本委員長より資料 15 のとおり提案があり、承認された。

(7) 2022 年度総会とウェブ懇談会の開催

時実理事より資料 16 のとおり、通信総会 (6 月の予定) とその前後に学会員ウェブ懇談会を開催することが提案され、承認された。

(8) 謝金内規の改訂案

時実理事より資料 17 に基づいて説明され、審議の上承認された。

(9) 会員入退会承認

時実理事より資料 18 のとおり説明があり、入退会 (除籍を含む) が承認された。

(4) 第 1 回理事懇談会

日時:2021 年 12 月 27 日 (月) 10:00 ~ 12:00

形式:Zoom 開催

出席:(五十音順)

吉見(会長)

理事:生貝、井上、今村、大向、加藤、坂井、柴野、杉本、時実、林、福井、福島、藤田、細井、水島、宮本、柳、山川、吉川、渡邊

オブザーバ:緒方(DAPCON 事務局長)

議題

1. 第 1 回 DA フォーラム実施結果の評価と今後の運営方針について
2. 第 7 回研究大会開催地について (2022 年秋を想定)
3. 国際化・海外発信への対応について
4. その他報告事項

(5) メール審議

- 2021 年 4 月 14 日: 関西支部長を原田隆史理事より細井浩一理事に交代することを承認。
- 2021 年 4 月 19 日『: 肖像権ガイドライン案 (最終版)』を学会のガイドラインとして確定・公表することを承認。
- 2021 年 5 月 14 日『: 第 32 回 (2021) アート・ドキュメンテーション学会年次大会』の後援をすることを承認。
- 2021 年 5 月 14 日: 11 名の新規評議員の就任承認。
- 2021 年 6 月 7 日: 京都大学総合博物館 2021 年度企画展 増田友也の建築世界 を後援することを承認。
- 2021 年 6 月 11 日: Code4Lib Japan カンファレンス 2021 を後援することを承認。
- 2021 年 7 月 2 日: 記念シンポジウム「日本のデジタルアーカイブのこれから — 東京大学 DNP 学術電子コンテンツ研究寄附講座の軌跡」(2021/10/1) を後援することを承認。
- 2021 年 9 月 8 日: 2021 年度半期会員 (会費減免) を募集することを承認。
- 2021 年 9 月 10 日: 第 6 回研究大会第 2 部の参加費 (オンラインおよび現地参加) を無償とすることを承認。
- 2021 年 9 月 11 日: 図書館総合展フォーラム「図書館とデジタルメディア、融合の可能性」(2021/11/27) を後援することを承認。
- 2021 年 10 月 29 日『: 情報知識学フォーラム』(2021/12/18)を後援することを承認。
- 2021 年 12 月 1 日『: じんもんこん 2021』(2021/12/11~12)を後援することを承認。

- 2021 年 12 月 19 日: 日本学術会議主催のシンポジウム「総合知創出に向けた人文・社会科学のデジタル研研究基盤構築の現在」(2022/1/22) を後援することを承認。
- 2022 年 1 月 17 日: NetApp INSIGHT Japan 2022 Digital への無償スポンサーの申込を承認
- 2022 年 3 月 11 日 「: 講談社・メディアドゥ新しい本寄付講座」発足記念シンポジウムを後援することを承認。
- 2022 年 3 月 31 日: 日本アーカイブズ学会 2022 年度大会の後援をすることを承認。

4.3 第 4 回評議員会

日時: 2021 年 6 月 14 日 (月) 13:00 ~ 15:00

形式: 遠隔 (Zoom)

出席者: (五十音順)

評議員: 赤松健、伊勢博、内田朋子、大久保ゆう、大西亘、緒方靖弘、久世均、齊藤有里加、佐久間大輔、城田晴栄、数藤雅彦、田山健二、田良島哲、筒井弥生、徳原直子、原田悦志、藤森純、細矢剛、前川道博、松岡資明、松山ひとみ、真鍋真、三宅茜巳、山下ユミ、油谷暁、なお以下の評議員からは事前コメントあり: 糸川麻里生、砂川浩慶、又吉斎

理事: 生貝、吉見、荒木、時実、宮本、福島、柳、山川

【議事】

- (1) 会員現況、部会・SIG、学会誌、出版、研究大会などについて現況の報告があった。
- (2) 理事および評議員から自己紹介を含め活動状況の報告や意見が述べられた。

4.4 学会誌編集委員会

【委員】(所属は 2021 年 4 月 1 日現在)

委員長 杉本 重雄 (筑波大学名誉教授)

副委員長

井上 透 (岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所)、時実 象一 (東京大学大学院情報学環)、

宮本 聖二 (立教大学大学院)、渡邊 英徳 (東京大学大学院)

委員

生貝 直人 (一橋大学)、今村 文彦 (東北大学災害科学国際研究所)、大西 亘 (神奈川県立生命の星・地球博物館)、大向 一輝 (東京大学大学院人文社会系研究科)、岡室 美奈子 (早稲田大学坪内博士記念演劇博物館)、菊池 信彦 (関西大学)、古賀 崇 (天理大学)、後藤 真 (国立歴史民俗博物館)、坂井 知志 (国士舘大学)、柴山 明寛 (東北大学)、高久 雅生 (筑波大学情報学群知識情報・図書館学類)、高野 明彦 (国立情報学研究所)、谷 里佐 (岐阜女子大学)、中村 覚 (東京大学情報基盤センター)、原田 隆史 (同志社大学大学院総合政策科学研究科)、林 和弘 (文部科学省科学技術・学術政策研究所)、東 由美子 (国際ファッション専門職大学)、細井 浩一 (立命館大学)、宮本 隆史 (東京大学文書館)

会議名	日時	場所	議題
2021 年度第 1 回 編集幹事会	2021/7/7 (水) 17:00-17:45	オンライン	1. 長尾先生の追悼特集について 2. 学会誌の発行スケジュールの変更について 3. 2022 年 5 月号の特集について
2021 年度第 2 回 編集幹事会	2021/7/20 (火) 17:00-18:00	オンライン	1. 長尾先生の追悼特集について 2. 学会誌編集方針の改定について
2021 年度第 3 回 編集幹事会	2021/12/7 (火) 16:00-18:00	オンライン	1. ビヨンドブック特集 2. 来年度以降の特集 3. 編集規定改定案の処理
2021 年度第 4 回 編集幹事会	2021/12/23 (木) 10:00-11:00	オンライン	1. 査読規定について (査読に対する修正後の論文の扱い) 2. 投稿論文毎の担当編集員の選定プロセスについて 3. 査読ポリシーについて 4. 1 月 11 日の編集委員会について
2021 年度第 1 回	2022/1/11 (火)	オンライン	1. 投稿規程の改定について

編集委員会	15:00-17:00		2. 査読規定の改定に関して 3. 担当編集委員の選定過程の変更に関して 4. 査読ポリシー等の査読プロセスに関して 5. その他 (学会誌の活性化等に関する意見交換)
2021 年度第 5 回 編集幹事会	2022/1/21 (金) 15:00-17:00	オンライン	1. 論文投稿規定について 2. 査読規定について 3. 採録論文の迅速な公開について 4. 編集委員会の構成について

4.5 研究大会実行委員会

(1) 第 6 回研究大会実行委員会

[委員]

委員長 今村 文彦 (東北大学災害科学国際研究所長)

副委員長 柴山 明寛 (東北大学災害科学国際研究所)

委員

安倍 樹 (河北新報社 デジタル推進)、蝦名 裕一 (東北大学災害科学国際研究所)、加藤 諭 (東北大学学術資源研究公開センター史料館)、ゲルスタ ユリア (東北大学災害科学国際研究所)、菊地 芳朗 (福島大学うつくしまふくしま未来支援センター)、坂田 邦子 (東北大学情報科学研究科)、時実 象一 (東京大学大学院情報学環)、中川政治 (公益社団法人 3.11 みらいサポート)、ボレー セバスチャン (東北大学災害科学国際研究所)、南 正昭 (岩手大学 理工学部)、柳 与志夫 (東京大学大学院情報学環)

会議名	日時	場所	出席者
第 4 回実行委員会	2021/5/10 (月) 17:00-18:00	オンライン	1. 第 6 回研究大会第 1 部の実施報告 2. 第 1 部の記事の学会誌への掲載 3. 企画申し込み状況 4. 第 2 部実施案検討 5. その他
第 5 回実行委員会	2021/7/8 (木) 16:00-17:00	オンライン	1. 第 2 部の内容および日程について
第 6 回実行委員会	2021/8/9 (月) 17:00-18:00	オンライン	1. 第 2 部のプログラムの確定
第 7 回実行委員会	2021/9/8 (水) 17:00-18:00	オンライン	1. 第 2 部実施の詳細確認
第 8 回実行委員会	2021/10/4 (月) 19:00-20:00	オンライン	1. 第 2 部の内容および日程について
第 9 回実行委員会	2021/12/13 (月) 18:00-19:00	オンライン	1. 研究大会総括

(2) 第 7 回研究大会実行委員会

[委員]

委員長 真喜屋 力 (沖縄アーカイブ研究所)

副委員長 平良 斗星 (公益財団法人みらいファンド沖縄 副代表理事)

委員

時実 象一 (東京大学大学院情報学環)、水島 久光 (東海大学文化社会学部)、宮本 聖二 (立教大学)、柳 与志夫 (東京大学大学院情報学環)

会議名	日時	場所	出席者
第 1 回実行委員会	2022/3/18 (金) 10:00-12:00	オンライン	第 7 回研究大会の概要の検討

4.6 人材育成・活用検討委員会

[委員]

委員長 井上 透 (岐阜女子大学)

副委員長

福島 幸宏 (慶応義塾大学)

山川 道子 ((株)プロダクション・アイジー)

委員

坂井 知志 (日本デジタル・アーキビスト資格認定機構)、田山 健二 (TRC-ADEAC(株))、細矢 剛 (国立科学博物館)、藤森 純 (弁護士)、中村 覚 (東京大学史料編纂所)、久永 一郎 (大日本印刷株式会社)、徳原 直子 (国立国会図書館)、江添 誠 (神奈川大学)

(1) 委員会

会議名	日時	場所	出席者
第 1 回委員会	2021/4/16 (金) 19:00-20:00	オンライン	部会のミッション、活動の方向性
第 2 回委員会	2021/6/2 (水) 19:00-20:00	オンライン	1. 活動方針案について
第 3 回委員会	2021/7/7 (水) 19:00-20:00	オンライン	1. 第 6 回研究大会第 2 部での企画セッション実施について
第 4 回委員会	2021/11/24 (水) 18:00-20:00	オンライン	1. 「デジタルアーキビストの在り方」について
第 5 回委員会	2021/12/24 (金) 19:00-20:00	オンライン	1 「デジタルアーキビストの在り方」について
第 6 回委員会	2022/1/18 (火) 19:00-20:00	オンライン	1. 「デジタルアーキビストの在り方」について
第 7 回委員会	2022/2/17 (木) 18:00-20:00	オンライン	1. 「デジタルアーキビストの在り方」について

(2) 第 6 回研究大会第 2 部企画セッション「デジタルアーキビストの在り方」

日時: 2021 年 10 月 16 日 (土) 10:00 ~ 12:00

会場: 東北大学災害科学国際研究所セミナー室、Zoom で同時発信

参加者数: 現地 8 名、オンライン 68 名

4.7 学会賞選考委員会・作業部会

[選考委員会]

青柳 正規 (東京大学名誉教授・デジタルアーカイブ推進コンソーシアム会長)

長尾 真 (デジタルアーカイブ学会会長: 委員長) (2021 年 5 月逝去)

御厨 貴 (東京大学名誉教授・ひょうご震災記念 21 世紀研究機構研究戦略センター長)

吉羽 治 (講談社取締役)

吉見 俊哉 (東京大学情報学環教授・デジタルアーカイブ学会会長代行: 作業部会長)

[作業部会]

生貝 直人（理事、法制度副部長）、井上 透（理事、人材養成部長）、嘉村 哲郎、亀田 堯宙、北本 朝展（理事）、坂井 知志（理事、コミュニティアーカイブ部長）、高野 明彦（理事、技術部部長）、時実 象一（理事、学会誌副編集長）、永崎 研宣、長丁 光則（デジタルアーカイブ推進コンソーシアム事務局長、評議員）、原田 隆史（理事、関西支部長）、福島 幸宏（理事）、柳 与志夫（理事、総務担当）、吉見 俊哉（東京大学情報学環教授・デジタルアーカイブ学会会長代行：作業部会長）

本年度選考委員会・作業部会の開催はなかった。

4.8 会員ウェブ懇談会

日時: 2021年7月13日(火) 10:00~12:00

方法: Zoom を用いたウェブ懇談会

参加者: 26名

5. 第6回研究大会

第6回研究大会は、第1部（オンライン 2021/4/23~24）と第2部（2021/10/15~16）に分けて開催。

- ・主催 デジタルアーカイブ学会
- ・協賛

デジタルアーカイブ推進コンソーシアム（DAPCON）、一般財団法人デジタル文化財創出機構

- ・後援

アート・ドキュメンテーション学会、記録管理学会、全国歴史資料保存利用機関連絡協議会、情報知識学会、情報保存研究会、情報メディア学会、東京文化資源会議、日本アーカイブズ学会、日本教育情報学会、日本出版学会、日本デジタル・ヒューマニティーズ学会、文化資源学会、本の未来基金

(1) 第6回研究大会第1部

●2021年4月23日(金)

- ・開会のあいさつ: 会長、実行委員長
- ・基調講演: 御厨貴（東京大学名誉教授）
- ・対談 御厨貴+吉見俊哉
- ・一般研究発表（11件）
- ・学会賞授賞式・受賞者挨拶

・参加者数 131名（オンライン）

●2021年4月24日(土)

- ・一般研究発表 3（20件）
- ・製品・サービス紹介

・参加者数 123名（オンライン）

●サテライト・プログラム（企画セッション）

- ・都市における文化資源のアーカイビング（2021/4/25（日））
- ・ビヨンドブックの可能性：書籍、電子書籍を超える（2021/4/28（水））
- ・ハンズオンワークショップ ジャパンサーチの可能性を引き出す（2021/4/22（木））
- ・アジア太平洋戦争関連資料の保全・継承とデジタルアーカイブ（2021/4/29（木・休））
- ・「肖像権ガイドライン」の正式公開とこれから（仮）（2021/4/26（月））

(2) 第6回研究大会第2部

●2021年10月15日(金)

会場: 災害研多目的ホール

- ・開会の挨拶 吉見俊哉デジタルアーカイブ学会会長、今村文彦第6回研究大会実行委員長
- ・東日本大震災アーカイブシンポジウム-リアルとデジタルのアーカイブの意義と未来-

司会: 加藤 諭（東北大学学術資源研究公開センター史料館）

【伝承館事例報告】各 20分

- ・岩手県東日本大震災津波伝承館（藤澤 修氏）
- ・みやぎ東日本大震災津波伝承館（田代 浩一氏）

- ・福島県東日本大震災・原子力災害伝承館（瀬戸 真之氏）

【デジタルアーカイブ事例報告】

- ・岩手県（いわて震災津波アーカイブ～希望）（高杉 大祐氏）
- ・宮城県図書館（アーカイブ宮城）（加藤 奈津江氏）

・パネルディスカッション

- ・国立国会図書館（中川 透氏）
- ・東北大学（柴山 明寛，コーディネーター）

- ・参加者数 現地 53 名、オンライン 154 名

●2021 年 10 月 16 日（土）

・企画セッション

- ・企画セッション 1: デジタルアーキビストの在り方（セミナー室）
- ・企画セッション 2: 多様な担い手たちによる地域資料継承セッション（演習室 A）
- ・企画セッション 3: アーカイブをメディアとして読み解く（理論研究会企画）（演習室 B）

- ・参加者数 現地 55 名

- ・ツアー（オプション）（満員となりましたので締め切りました）

●サテライト・セッション（オンラインのみ）

- ・デジタルアーカイブのための「デジタル化承諾書・契約書」テンプレートを考える

日時: 2021 年 10 月 11 日（月）

- ・技術部会・ジャパンサーチ研究会共催「ジャパンサーチの活用例としてのカルチュラル・ジャパン」

日時: 2021 年 10 月 12 日（火）

6. DA フォーラム

(3) 第 1 回 DA フォーラム

日時: 2021 年 12 月 19 日（日）13:00～18:30

形式: オンライン（参加費は会員・非会員とも無料）

研究発表件数: 19 件

参加者数: 145 名

7. デジタルアーカイブ学会誌

7.1 発行状況

下記のとおり発行するとともに、約 1.5 月遅れで J-STAGE に掲載・公開した。

巻号	発行日	本文ページ数	広告数	発行部数	J-STAGE 公開日	備考
第 5 巻第 2 号	2021/4/1	62p. (75-136)	8		2021/4/23	
第 5 巻第 3 号	2021/7/1	82p. (137-218)	8	720	2021/8/24	
第 5 巻第 4 号	2021/10/1	48p. (219-266)	6	740	2021/11/16	
第 5 巻第 s1 号	2021/10/15	122p. (s1-s122)	0	J-STAGE オンラインのみ	2021/10/15	第 6 回研究大会予稿集号
第 5 巻第 s2 号	2021/12/6	72p. (s123-s194)	0	J-STAGE オンラインのみ	2021/12/6	第 1 回 DA フォーラム予稿集号
第 6 巻第 1 号	2022/2/1	72p. (1-72)	4	770	2021/2/22	

7.2 論文投稿状況 (2021 年度)

投稿日	種別	タイトル	掲載巻号ページ
2021/6/4	研究論文		不採録
2021/10/5	事例/報告	日本全国における文化財オープンデータの現状と課題	6 巻 2 号, e16-e20
2021/11/27	研究論文	COVID-19 状況下での教育活動へのデジタルアーカイブ活用とその課題	6 巻 2 号, e1-e10
2021/12/8	研究論文	「不正義の景観」 デジタルアーカイブにおける日系カナダ人家族の記憶	6 巻 2 号, e11-e15
2021/12/13	研究論文		不採録

8. デジタルアーカイブ・ベーシックス

5 巻シリーズとして、勉強出版より、以下のとおり刊行した。

巻	タイトル	著者	ISBN	発売日	ページ数
5	新しい産業創造へ	時実象一 監修/久 永一郎 責任編集	978-4-585-20285-1	2021/5/31	238p

9. 各種活動

9.1 定例研究会

(1) 第 9 回定例研究会

- ・日時 2021 年 6 月 24 日 (木) 18:00 ~ 20:00
- ・形式：遠隔 (Zoom)
- ・参加者：71 名
- ・テーマ「デジタルアーカイブを議論するための基盤形成に向けて」
- ・内容

報告：永崎研宣：人文情報学研究所

コメント：岡田一祐：北海学園大学

コメント：西川開：筑波大学

討論：司会 大向一輝：東京大学

(2) 第 10 回定例研究会「デジタルアーカイブ利活用の内実」

日時：2022 年 3 月 22 日 (火) 18:30 ~ 20:00

開催方法：Zoom 開催

プログラム：

1. 学会近況報告
2. 報告 1：フィールドワークの現場から：梅林秀行さん
3. 報告 2：初中等教育の現場から：大井将生さん
4. 議論：司会：大向一輝（東京大学）

9.2 部会等

9.2.1 法制度部会

(1) 第 6 回研究大会企画セッション

「肖像権ガイドライン」の正式公開と今後の展望

- ・日時：2021 年 4 月 26 日 (月) 14:30 ~ 16:00
- ・登壇者

吉見俊哉（東京大学大学院情報学環教授、当学会会長）
福井健策（弁護士、法制度部会長）
数藤雅彦（弁護士、法制度部会副部会長）
内田朋子（共同通信社）
佐藤竜一郎（世界文化ホールディングス）
持家学（ゲッティイメージズジャパン）

(2) 第 3 回無料法律相談会

日時: 2021 年 3 月 8 日(月)~6 月 7 日(月)
実施方法: Zoom を用いたオンラインによる相談

(3) 第 4 回無料法律相談会

申込日時: 2021 年 10 月 29 日
実施方法: Zoom を用いたオンラインによる相談

(4) 部会例会

第 32 回 2021/4/6 肖像権、アウトオブコマーンス、法律相談、個人情報保護法他
第 33 回 2021/5/11 アウトオブコマーンス、肖像権、メディア展開、法律相談他
第 34 回 2021/6/10 肖像権、メディア展開、法律相談、個人情報保護法、アウトオブコマーンス他
第 35 回 2021/7/9 肖像権、デジタル著作権、法制化支援、メディア展開、個人情報保護法他
第 36 回 2021/8/5 肖像権、デジタル著作権、法制化支援、メディア展開、個人情報保護法他
第 37 回 2021/9/9 法制化支援、デジタル著作権、肖像権、個人情報保護法、メディア展開他
第 38 回 2021/10/8 法制化支援、デジタル著作権、肖像権、個人情報保護法、メディア展開他
第 39 回 2021/11/5 法制化支援、デジタル著作権、肖像権、個人情報保護法、メディア展開他
第 40 回 2021/12/10 法制化支援、デジタル著作権、肖像権、個人情報保護法、メディア展開他
第 41 回 2022/1/19 法制化支援、デジタル著作権、肖像権、個人情報保護法、メディア展開他
第 42 回 2022/2/18 デジタル著作権、法制化支援、肖像権、個人情報保護法、メディア展開他
第 43 回 2022/3/23 デジタル著作権、法制化支援、肖像権、メディア展開他

9. 2. 2 技術部会

(1) 第 14 回 CODH セミナー III F Curation Platform 利活用レシピ 100 連発

- ・日時 2021 年 2 月 18 日(木)
- ・主催: ROIS・DS 人文学オープンデータ共同利用センター (CODH)
- ・共催: デジタルアーカイブ学会 技術部会
- ・形式: オンライン
- ・参加者: 103 名

9. 2. 3 地域アーカイブ部会

(1) 打合せ

第 1 回 2021/5/7 オンライン 部会の役割、今後のメンバーのあり方、沖縄県内のアーカイブ機関の担当者に参加いただくシンポジウムの開催

(2) 円卓会議「デジタルアーカイブの時代の MLAM 連携～沖縄・復帰 50 年に向けて～」

- ・日時 2021 年 12 月 12 日(日) 14:00 ~ 16:30
- ・会場: 沖縄県立図書館 ホール (Zoom 配信あり)
- ・参加申込者数: オンライン 65 名
- ・パネリスト (機関・団体): 沖縄県立図書館、沖縄県公文書館、沖縄アーカイブ研究所、なんじょうデジタルアーカイブ、岐阜女子大学沖縄サテライト校、那覇市歴史博物館、沖縄テレビ放送
- ・コメンテーター: 宮本聖二 (立教大学、Yahoo!Japan、デジタルアーカイブ学会 地域アーカイブ部会長・理事)
- ・進行: 水島久光 (東海大学、デジタルアーカイブ学会理事)

9.2.4 産業とデータ・コンテンツ部会

(1) 打合せ

- 第1回 2021/3/30 オンライン 活動に向けての情報交換
- 第2回 2021/4/22 オンライン 方向性の確認
- 第3回 2021/8/30 オンライン キックオフ連続フォーラム第2回開催について
- 第4回 2021/11/2 オンライン キックオフ連続フォーラム第2回の事前打ち合わせ
- 第5回 2021/11/19 オンライン キックオフ連続フォーラム第3回開催について
- 第6回 2022/3/4 オンライン 今後の活動方針について
- 第7回 2022/3/23 オンライン 「DA ショートトーク／産業のシーズを見つけよう！」企画案について

(2) キックオフ連続フォーラム第1回「デジタルアーカイブ産業のスコープ」

- ・日時 2021年8月11日(水) 16:00～18:00
- ・形式：遠隔 (Zoom)
- ・構成 (司会：黒橋禎夫京都大学教授・デジタルアーカイブ学会産業とデータ・コンテンツ部会長)
- 1. ご挨拶と趣旨説明：黒橋部会長
- 2. 基調報告「デジタルアーカイブ産業の現状と可能性」
 茅屋早百合氏 (野村総合研究所主任コンサルタント)
- 3. 事例報告「自治体によるデジタルアーカイブ事業の拡大・深化：公共図書館からの広がり」
 太田亮子氏 (TRC-ADEAC 自治体史編さん支援チーム)
- 4. 事例報告「デジタルアーカイブ技術の世界展開へ」
 長谷部旭陽氏 (NTT データ社会基盤ソリューション事業本部ソーシャルイノベーション事業部
 デジタルソリューション統括部営業企画担当課長)
- 5. 参加者からのコメントと報告者を交えた討論
- 6. 産業とデータ・コンテンツ部会長・副部会長によるまとめのコメント

(3) キックオフ連続フォーラム第2回「商業アートコンテンツ展開のための基盤と見取り図」

- ・日時 2021年11月4日(木) 15:00～17:00
- ・形式：Zoom 開催
- ・参加申込者数: 61名
- ・プログラム (司会：柴野京子上智大学准教授、デジタルアーカイブ学会産業とデータ・コンテンツ副部会長)
- ご挨拶と趣旨説明：黒橋禎夫京都大学教授、デジタルアーカイブ学会産業とデータ・コンテンツ部会長 (5分)
- 事例報告「集英社 Comics Digital Archives の事業展開」
 岡本正史氏 (集英社・デジタル事業部) (20分)
- 事例報告「アートコンテンツ活用の問題点」
 太下義之氏 (文化政策研究者、同志社大学教授) (20分)
- コメント (10分)
 山川道子氏 (株式会社プロダクション・アイジー・デジタルアーカイブ学会理事)
- ディスカッション (30分+20分)
- まとめ (部会長・副部会長コメント)

(4) キックオフ連続フォーラム第3回「デジタルアーカイブを基盤とする産業振興政策：海外の動向とジャパンサーチの可能性」

- ・日時 2022年1月26日(水) 16:00～17:30
- ・形式：Zoom 開催 (参加申込者数: 61名)
- ・プログラム
- 司会：柴野京子産業とデータ・コンテンツ副部会長
- 1. ご挨拶と趣旨説明：黒橋禎夫産業とデータ・コンテンツ部会長
- 2. 事例報告「EU のデータ戦略とデジタルアーカイブ」
 生貝直人氏 (一橋大学大学院法学研究科准教授)
- 3. 事例報告「産業界 DA とジャパンサーチ：相乗効果の可能性」

神崎正英氏（ゼノン・リミテッド・パートナーズ代表）
ディスカッション、まとめ

9. 2. 5 関西支部

(1) Digital Entertainment Conference 2022 : Advancing Digital Game Research Beyond COVID-19

「コロナ禍を超えて進展する世界のゲーム&インタラクティブ・ナラティブ研究」

- ・日時：2022年3月5日（8:30-12:30） 3月6日（9:30-12:30）
- ・形式：Zoom 開催
- ・主催：立命館大学ゲーム研究センター（RCGS）
- ・共催：

デジタルアーカイブ学会（JSDA）「関西支部」、他

【登壇者: 招聘者】

T.L. テイラー（マサチューセッツ工科大学）、ヘンリー・ローウッド（スタンフォード大学）、ジン・ハ・リー（ワシントン大学）、ステファノ・グアレーニ（マルタ大学）、ポール・マーティン（ノッティンガム大学寧波校）、エリック・カルトマン（カリフォルニア州立大学チャンネルアイランド校）、吉村和真（京都精華大学）

【登壇者: 主催者】

マーティン・ロート、福田一史、井上明人、川崎寧生、細井浩一、中村彰憲（モデレーター）

9. 3 SIG

9. 3. 1 SIG「デジタルアーカイブ理論研究会」

(1) 研究会

- | | | | |
|-----------|-----------|--------|-------------------------------|
| 第 24 回研究会 | 2021/4/20 | オンライン | 『デジタル時代のアーカイブ系譜学』第 7・8 章の詳細 |
| 第 25 回研究会 | 2021/5/21 | オンライン | 『デジタル時代のアーカイブ系譜学』第 9・10 章の詳細 |
| 第 26 回研究会 | 2021/6/30 | オンライン | 『デジタル時代のアーカイブ系譜学』第 11・12 章の詳細 |
| 第 27 回研究会 | 2021/12/6 | ハイブリッド | デジタルアーカイブの理論枠組みについて |
| 第 28 回研究会 | 2021/1/7 | ハイブリッド | デジタルアーカイブの理論枠組みと今後の取り組み課題について |

(2) 第 6 回研究大会第 2 部企画セッション「アーカイブをメディアとして読み解く」

- ・日時 2021 年 10 月 16 日(土) 10:00 ~ 12:00
- ・会場: 東北大学災害科学国際研究所演習室 B、Zoom で同時発信
- ・参加者数: 現地 16 名、オンライン 42 名

9. 3. 2 SIG「デジタル化承諾書・契約書検討」研究会」

(1) 打合せ

第 3 回打合せ 2021/5/18 オンライン デジタルアーカイブ化のモデル承諾書の検討

(2) 第 6 回研究大会第 2 部サテライト・セッション「デジタルアーカイブのための「デジタル化承諾書・契約書」テンプレートを考える」

- ・日時 2021 年 10 月 11 日(月) 18:00 ~ 19:30
- ・形式: Zoom 開催
- ・参加申込者数: 106 名
- ・構成および登壇者
趣旨説明(嘉村哲郎)
ドラフトの解説(足立昌聰)
簡易版に向けた検討(嘉村哲郎)
ディスカッション

9. 3. 3 SIG「ジャパンサーチ研究会」

(1) 第 6 回研究大会第 1 部企画セッション「ハンズオンワークショップ ジャパンサーチの可能性を引き出す」

- ・日時: 2021 年 4 月 22 日 (木) 18:00 ~ 19:30
- ・形式: Zoom 開催
- ・登壇者

- (1) 学校教育とジャパンサーチ 大井 将生 (東京大学大学院情報学環)
 - (2) 科学博物館とジャパンサーチ 大西 亘 (神奈川県立生命の星・地球博物館)
 - (3) ウィキペディア・タウンとジャパンサーチ 伊達 深雪 (京都府立久美浜高等学校兼京都府立丹後緑風高等学校久美浜学舎)
- ファシリテータ: 福島 幸宏 (慶應大学文学部)

(2) 第 6 回研究大会第 2 部サテライト・セッション・技術部会・ジャパンサーチ研究会共催「ジャパンサーチの活用例としてのカルチュラル・ジャパン」

- ・日時 2021 年 10 月 12 日 (火) 18:00 ~ 19:30
- ・形式: Zoom 開催
- ・参加申込者数: 119 名
- ・話題提供

1. カルチュラル・ジャパンのコンテンツを集める 神崎 正英 (ゼノン・リミテッド・パートナーズ)
 2. カルチュラル・ジャパンを使ってもらおう 中村 覚 (東京大学史料編纂所)
 3. カルチュラル・ジャパンを使ってみた 大向 一輝 (東京大学文学部)
- ディスカッション司会 大向 一輝

9. 3. 4 SIG「SIG 新型コロナウイルス感染症に関するデジタルアーカイブ研究会」

(1) 朝日新聞論説委員沢村互氏の取材に協力

「(日曜に想う) 100 年後に届けたいコロナの記憶 論説委員・沢村互」(2021/6/6 掲載)

9. 3. 5 SIG「戦争関連資料の保全・継承に関する研究会」

(1) 研究会会合

- 第 4 回メンバーミーティング 2021/5/26
- 第 5 回メンバーミーティング 2021/7/30
- 第 6 回メンバーミーティング 2021/12/4

(2) アジア太平洋戦争「空襲と戦災を記録する会」第 1 回オンライン学習会で SIG の活動中間報告と意見交換

- ・日時: 2021 年 5 月 29 日 (土)
- ・形式: Zoom 開催

(3) 図書館専門誌『LRG (ライブラリー・リソース・ガイド)』第 36 号 (2021/8/13 刊行) の特集「戦争の記憶と記録」に寄稿

(4) NHK スペシャル制作に協力

SIG 戦争関連資料研究会では、NHK スペシャルの制作チームと共同で戦争資料に関するアンケート調査を行い、NHK はその結果に加えてエゴドキュメント (日記等の私的記録) を収集し、それを元に、太平洋戦争開戦期の民衆心理をテーマとした番組を制作した。この番組は NHK スペシャル「新・ドキュメント太平洋戦争『1941 第 1 回開戦(前編)』(2021 年 12 月 4 日)、『1941 第 1 回開戦(後編)』(2021 年 12 月 5 日)として放送された。

10. 後援等

NO	イベント名称	主催	開催日	場所	種別
1	JADH2021	日本デジタル・ヒューマニティーズ学会	2021/9/6～8	オンライン	後援
2	2021 年度アート・ドキュメンテーション学会年次大会	アート・ドキュメンテーション学会	2021/6/19-20	オンライン	後援
3	高等教育におけるオンライン教育実態基礎調査	日経BPコンサルティング		オンライン	調査協力
4	京都大学総合博物館 2021 年度企画展 増田友也の建築世界 (仮)	京都大学総合博物館, 京都大学大学院工学研究科建築学専攻	2021/10/27-12/12	オンライン	後援
5	Code4Lib JAPAN カンファレンス 2021	Code4Lib JAPAN	2021/9/11-12	オンライン	後援
6	シンポジウム「日本のデジタルアーカイブのこれから 東京大学 DNP 学術電子コンテンツ研究寄附講座の軌跡」	東京大学大学院情報学環 DNP 学術電子コンテンツ研究寄附講座	2021/10/1	オンライン	後援
7	DAPCON 産業賞発表会	デジタルアーカイブ推進コンソーシアム,	2021/9/28	オンライン	後援
8	図書館総合展シンポジウム「図書館とデジタルメディア、融合の可能性」	図書館総合展運営委員会	2021/11/27	オンライン	後援
9	第 26 回情報知識学フォーラム	情報知識学会	2021/12/18	オンライン	後援
10	コロナ禍を超えて進展する世界のゲーム&インタラクティブ・ナラティブ研究	立命館大学ゲーム研究センター (RCGS)	2022/3/5-6	オンライン	共催(関西西部会)

11. その他

11.1 「肖像権ガイドライン」正式公開 (2021 年 4 月 19 日)

法制度部会で検討してきた「肖像権ガイドライン」を学会のガイドラインとして 2021 年 4 月 19 日に公表した。

11.2 日本学術会議協力学術研究団体に指定 (2021 年 11 月 25 日)

2021 年 11 月 25 日付でデジタルアーカイブ学会が日本学術会議の協力学術研究団体に指定された旨通知があった。

11.3 事務所変更

「東京大学大学院情報学環 DNP 学術電子コンテンツ研究寄附講座」が 2021 年 10 月 31 日で終了したので、「東京大学大学院情報学環 講談社・メディアドゥ新しい本寄附講座」が発足 (2022 年 4 月 1 日) 次第、事務局所在地が同講座に変更される。

以上